

施工説明書

7TD

枠

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工の前に…

商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の施工については、必ず本説明書に従ってください。

施工の後に…

取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

お願い

- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 商品周辺の防水処理は施工説明書に従って必ず行ってください。
漏水は、家屋や家財を傷める原因になります。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。

本説明書は専門知識を有する施工業者様向けの内容となっております。
商品の不具合や施工作业には危険が伴いますので、施工は専門知識を有する
施工業者様が行ってください。

同梱包部品一覧

表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。
また、表中の○印の番号は、本文中の取付図の番号と連動しています。

■枠ユニット

番号	①	②
姿図		
品名	皿木ねじ (φ3.1×25)	皿木ねじ (φ3.8×55)
品番	WF-3125	WF-3855
個数	片開き	13
	親子	13
	両開き	14
	片開き	13
備考	親子	15
	両開き	16
備考	枠取付用	

■ドアクローザユニット

番号	③
姿図	
品名	ドアクローザ
品番	4K-13835
個数	1
備考	

チェックシート

取付時、下記項目の確認をしてください。

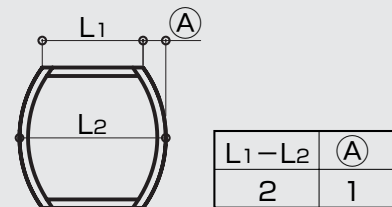
項目	チェック欄
① 適正トルク：2.0～2.5N・m(20～25kgf・cm)で取付けましたか？	
② 水平・垂直を正しく出しましたか？	
③ 枠の下にかいものを敷きましたか？	
④ 防水テープを貼付けましたか？	
⑤ 建付調整後、ねじを締め付けたか？	

ドア枠取付精度

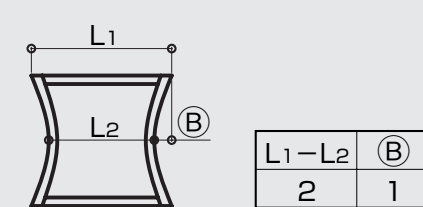
ドア枠取付精度が下記寸法以下になっているか確認し、調整してください。
下記寸法を超えると錠がかからなかったり、性能が悪くなります。
また、取付後は必ず開閉確認をしてください。

単位：mm

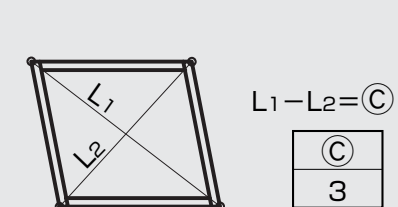
●ドア枠のソリ(フクレ)



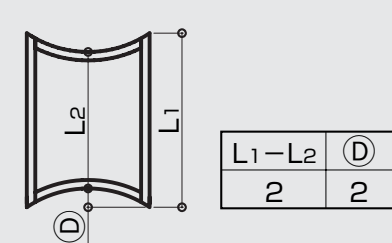
●ドア枠のソリ(ツツミ)



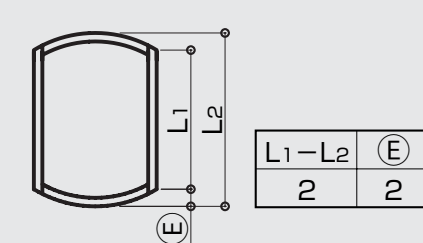
●ドア枠の対角差



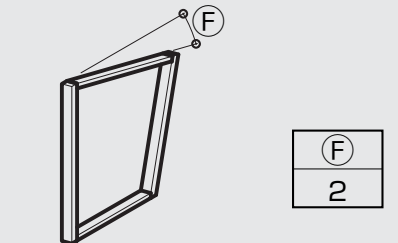
●ドア枠のソリ(内ソリ)



●ドア枠のソリ(外ソリ)



●ドア枠のネジレ



注意

ドア枠取付時に、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、
締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
ドア枠：2.0～2.5N・m (20～25kgf・cm) 程度

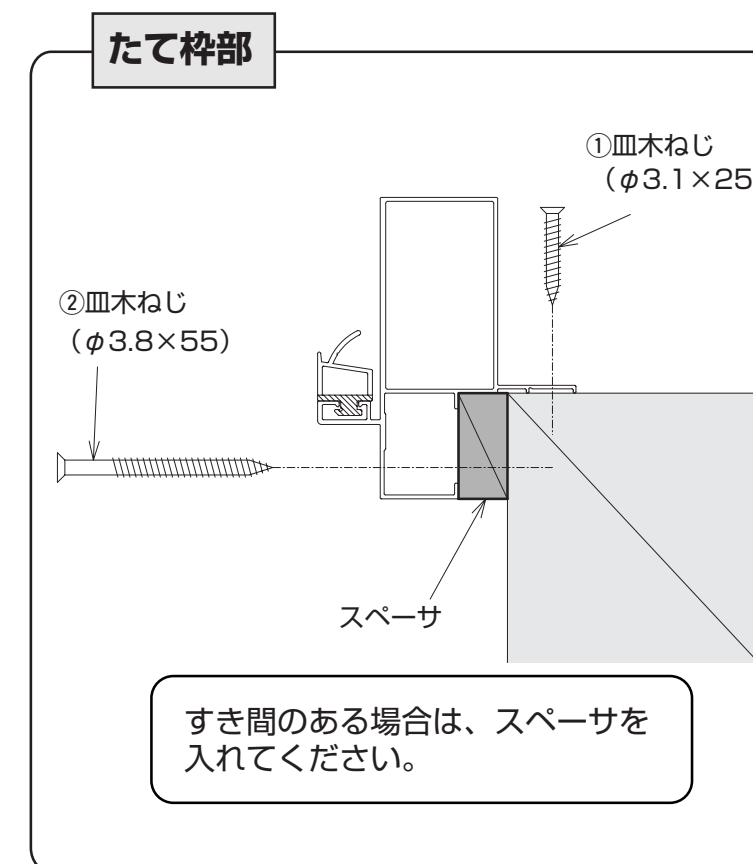
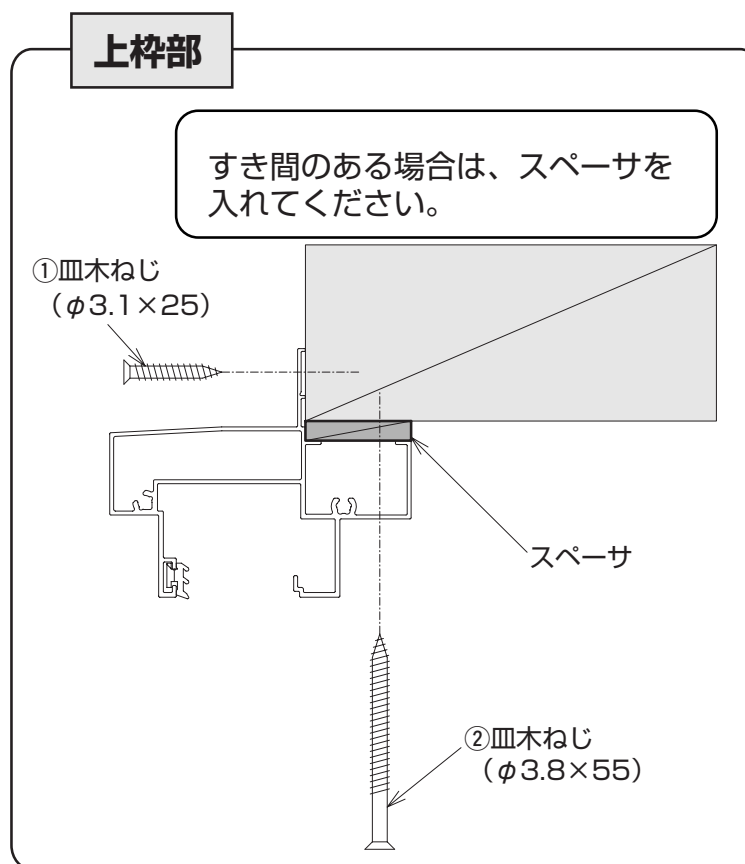
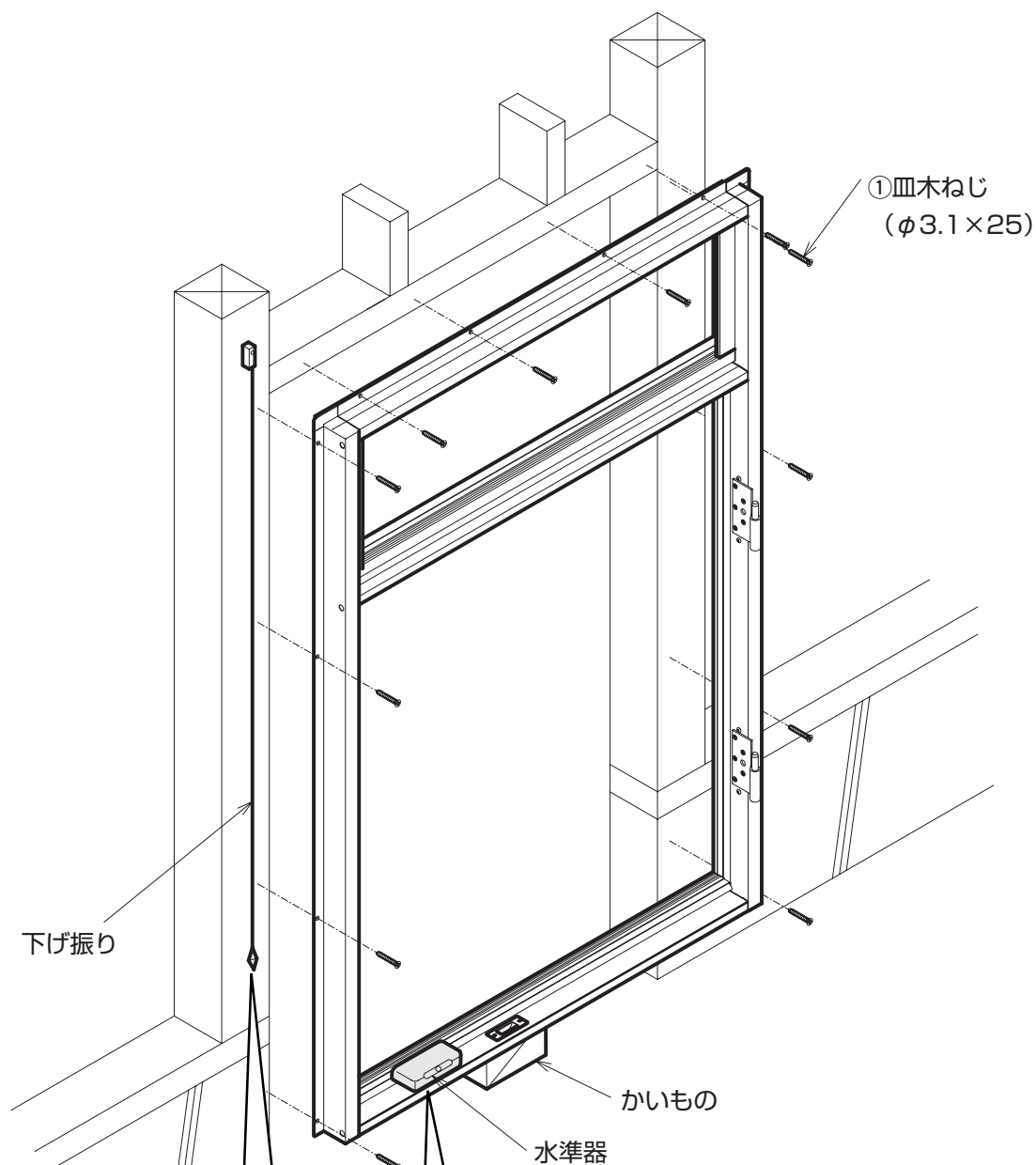


ドア本体重量参考例

7TD-D-4B01-R(L)(Y)

(商品重量) + (ガラス重量) = 約40kg
 $(4+A+6.8)$

1. 枠の取付



水平・垂直確認

お願い

親子・両開き枠の場合は、枠取付作業前に下枠垂れ下がり防止対策として必ずフランス落とし受下位置に、かいものを敷いて下枠を受けてください。

フランス落とし受

下枠

かいもの

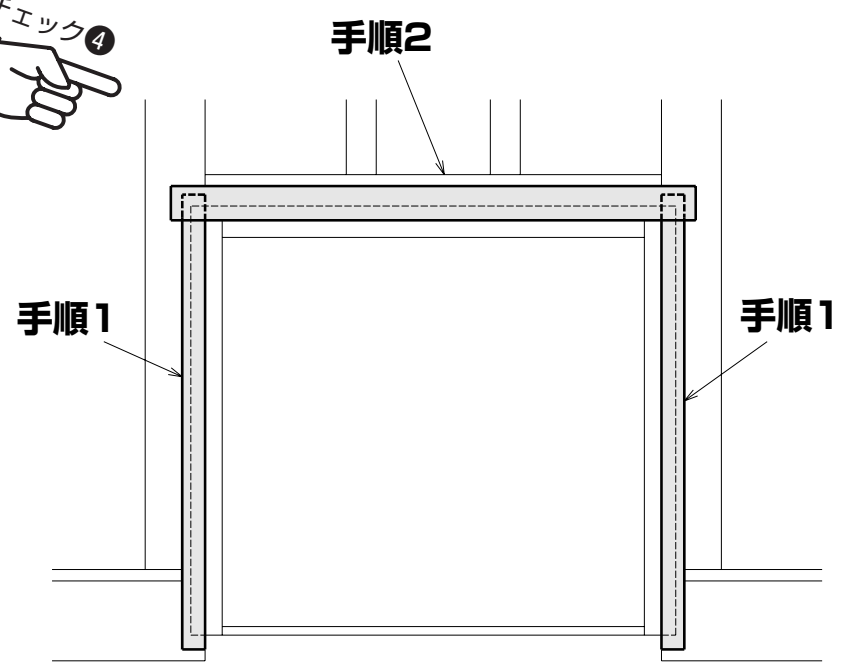
乗り降り禁止

下枠

かいもの

チェック③

<防水テープの貼付>

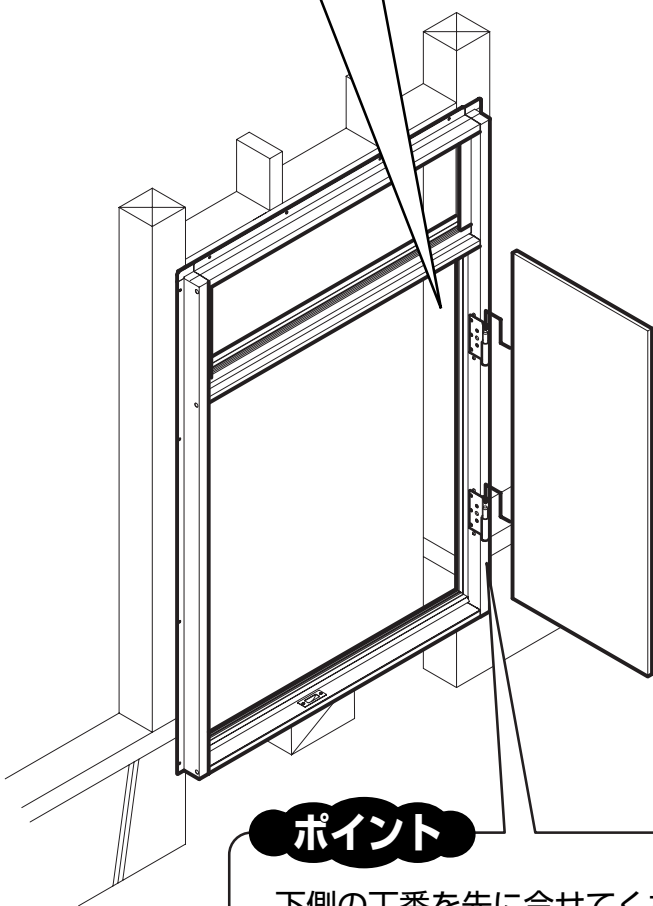
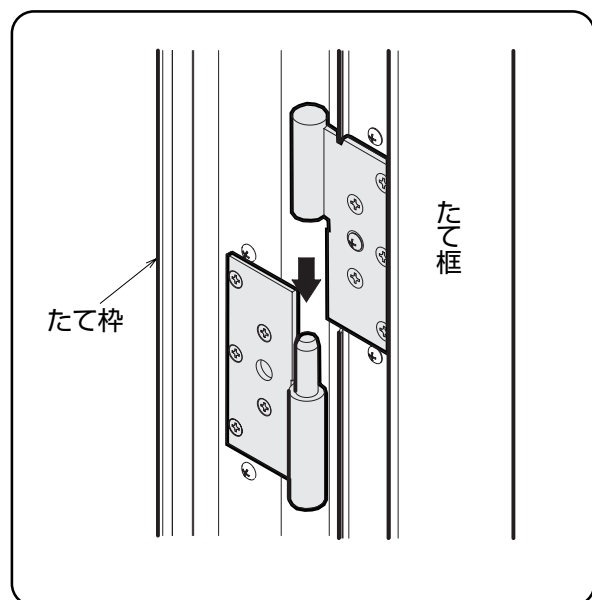


施工説明書

7TD

枠

2. ドア本体の吊込み



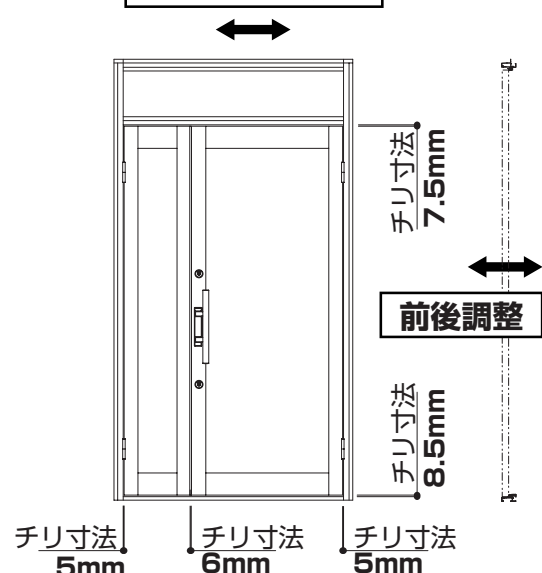
ポイント

下側の丁番を先に合せてください。軸が他の丁番より長くなっています。

3. 建付調整



左右方向の調整



ポイント

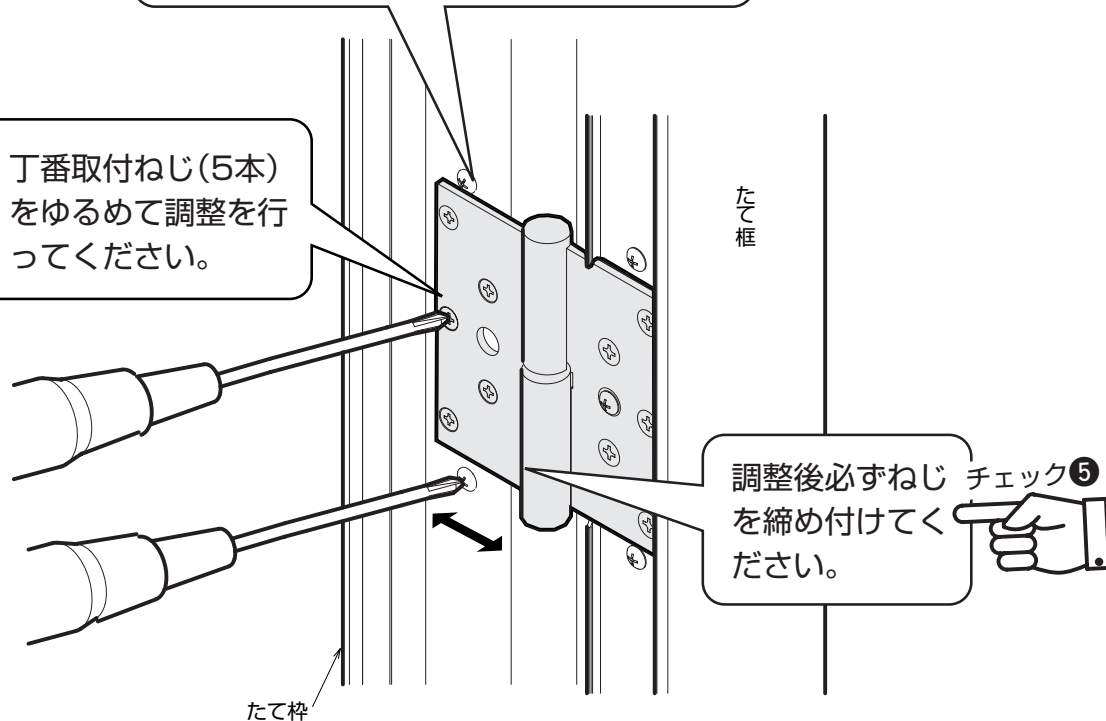
この調整は、あくまでも補助的なものであり、調整量には限界があります。

前後調整

調整範囲：室外側へ0~3mm

1 枠側の丁番板を止めているねじ(2本)をゆるめてください。

2 丁番取付ねじ(5本)をゆるめて調整を行ってください。

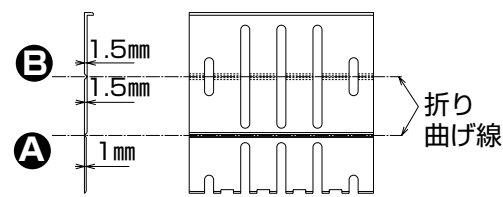


調整後必ずねじ チェック⑤を締め付けてください。

左右方向の調整

調整範囲：吊元側へ0~4mm

●丁番スペーサ



切り離して使用すると

①切り離し …1mm

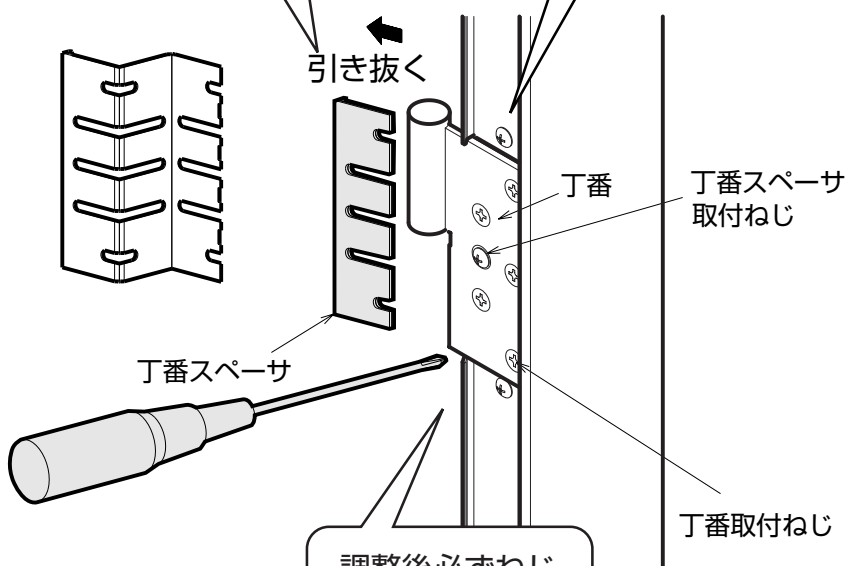
②切り離し …2.5mm

丁番スペーサ無 …4mm

ドアは、吊元側に寄ります。

1 ドア側の丁番取付ねじ5本および丁番スペーサ取付ねじをゆるめてください。

2 丁番スペーサをひき抜き開いて、折り曲げ線に沿って切り、元に戻して使用してください。



調整後必ずねじを締め付けてください。

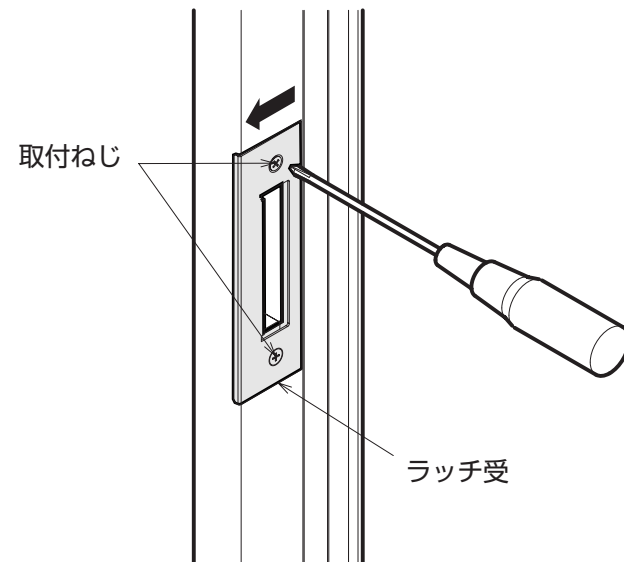


4. ラッチ受調整



ロックのラッチボルト・鎌錠がかかりにくいときは、
ラッチ受取付ねじをゆるめ、
ラッチ受を室外側に出してください。

調整範囲：室外側へ0～3mm



5. ドアクローザの取付

ドアクローザ梱包内の取扱説明書に従って取付けてください。